

各位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ B O X # 0 2 6 4

「シグマート注 12mg」の急性心不全の適応追加について

不安定狭心症「シグマート注 12mg」（中外製薬）は、10月19日付で適応症に「急性心不全（慢性心不全の急性増悪を含む）」が追加されました。

追加された内容は以下のとおりです。

薬品名	シグマート注 12mg
成分名・規格	ニコランジル 12mg／バイアル
適応症 用法・用量	<p>・ 急性心不全（慢性心不全の急性増悪を含む） ← 適応追加 本剤を生食又は5%ブドウ糖液で溶解し、0.04～0.25%溶液とする。成人には、0.2mg/kgを5分間程度かけて静注し、引き続き1時間あたり0.2mg/kgで持続静注を開始。投与量は血圧の推移や患者の病態に応じて、1時間あたり0.05～0.2mg/kgの範囲で調整。</p> <p>* 適応症により、希釈濃度、投与量が異なるため注意</p> <p>・ <u>不安定狭心症</u> 本剤を生食又は5%ブドウ糖液で溶解し、<u>0.01～0.03%溶液</u>とする。成人には、<u>1時間あたり2mg</u>の点滴静注から投与を開始。投与量は患者の病態に応じて適宜増減、最高用量は1時間あたり6mgまで。</p>
重要な基本的注意 (改訂箇所のみ)	<p>・ 急性心不全に対して本剤を用いる場合には、血圧、心拍数、尿量、体液及び電解質、また可能な場合には肺動脈楔入圧、心拍出量及び血液ガス等の患者の全身状態を十分管理しながら投与すること。</p> <p>・ 急性心不全に対して本剤を用いた場合、重篤な血圧低下が起こる可能性がある。本剤投与中は血圧測定を頻回に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</p>
オーダ	注射・入院・院内



* 詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

* 「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。